

共生に向けたアジアにおける 精神障害者の実践

～TCI-A 2015 報告事業 京都編～

障害者権利条約が国連で採択されて10年。
日本でも条約の理念に即したコミュニティの再構築が求められています。
アジア各国の精神障害当事者の課題意識や実践の学びから、
共生社会のあり方、精神障害者の社会的状況などを再確認しましょう。

5月21日（土）14時00分～16時00分

立命館大学朱雀キャンパス1階 多目的室

（JR・地下鉄二条駅から徒歩2分）

資料代 500円

定員 50名（先着順）

※お申し込み：5月19日（木）まで

TCI-Asia の報告

山田 悠平 TCI-ASIA（2015）を報告する有志の会 プロジェクトリーダー

伊東 香純 立命館大学大学院 先端総合学術研究科 博士前期課程

ESCAP と精神障害者

桐原 尚之 全国「精神病」者集団 運営委員

長谷川 唯 日本学術振興会特別研究員／京都府立大学

TCI-A (Transforming Communities for Inclusion)

精神障害者をインクルージョンする地域社会変革へのアジア横断同盟。2014年バンコクにて結成。
2015年には韓国、2016年にはタイにてすでに開催実施。
10か国以上の国と地域から、精神障害者の完全なインクルージョンを確保するために取り組む、
障害者団体・精神障害者・精神医療ユーザーサバイバー個人が参加しています。

お申し込み

Mail: tcia.2015.jp@gmail.com TEL: 080-5484-4949（担当：山田）

① 開催日 ② お名前 ③ ご所属（あれば） 明記の上メール送付ください。

主 催：TCI-ASIA（2015）を報告する有志の会
共 催：立命館大学生存学研究センター
共 催：全国「精神病」者集団
助 成：次世代障害者リーダー育成・三澤了基金